

《8月定例会報告》

流通委員会の主催で行われた。大原氏の進行のもと、最初に産技研テキスタイル技術グループ長 釘持氏よりご挨拶を頂き講習会にはいる。最初に主任研究員原 秀樹氏による搾蚕糸の研究発表が行われた。搾蚕糸の伸びる性質を利用し、極限まで伸ばし、伸びた状態で布帛、組み紐等素材を作り熱処理で縮める。素材に膨らみを与えることが出来る。搾蚕糸を極限まで伸ばす方法が紹介された。参加会員から使用用途についての細かな質問があり注目された。引き続き同じ産技研主任研究員樋口明久氏よりリサイクル繊維素材を活用した球状繊維成型物の開発についての研究発表が行われた。生産過程で出る端切れ、糸屑などを綿の状態にし熱で融着する綿を混ぜ型に入れ成型する。今回球状の物とシート状の物を見せていただいた。用途とし保水性を生かし土の代わりにしたり形状により断熱、防音材として有効的。

勉強会では布帛の縫製では八王子で数少ない鈴木縫製、鈴木次郎氏に縫製に関しての一連の行程、縫製上の難しい点などについてお話していただいた。特に中間プレスがネックになっているとの事。

引き続き、整理仕上げの勉強会では、整理の分野で八王子で最初に起毛機を導入した(有)大恵小宮 浩氏にお話ししていただいた。主にマフラー、ストールを得意としているが昨今、多様化により小ロット物もこなしているとのこと。

協議会フォーラムについて奥田会長から報告があった。11月15日に新宿文化服装で行う予定とのこと。

交流委員会小宮委員長より恒例の野外バーベキューについて9月3日(日)多摩川の支流秋川の高月で行う連絡事項があった。

参加20名

いただいた。法政大学社会学部3年出町慎一氏からの取材要請があった。多摩をテーマとした紹介本を制作している中で八王子の繊維産業を取り上げてみたいとのこと、特に繊維職人、取材にご協力のできる方は事務局、又は出町慎一(demachi@sepia.plala.or.jp)までお願いいたします。直接取材要請があるかも知れませんが、その際は宜しくお願いいたします。

参加者 25名

《9月定例会のご案内》

残暑が特に厳しいこの頃ですが、お忙しい事と想います。下記のごとく定例会を行います。今回は前年度試験場改装で行うことが出来ませんでした。板締めについて勉強会を行います。10月定例会で引き続き実習を予定しています。ご参加ください。

交流委員会主催

◎板締め勉強会

小山織物

小山典男氏

◎協議会フォーラムについて

◎その他

《野外バーベキューのお誘い》

交流委員会委員長
小宮浩

残暑お見舞い申し上げます。皆様にはお忙しい事と思えます。恒例となりました。秋川での交流を下記のごとく秋川の川原で行います。ご参加ください。

記

日時 9月3日(日)

雨天決行

集合場所 都立産業技術研究所正門前 AM9:00

送迎の車は準備します。

会場 高月バーベキュー場

会費 大人 ¥2,500

小学生 ¥1,000

直接会場に行かれる方はAM9:00から入れます。

(駐車代¥1,000円がかかります)

参加御希望の方は準備の都合上8/31までに事務局FAX(0426-27-8680)

又は、事務局E-mail

小宮TEL(0426-26-5894)までお願いいたします。

緊急連絡先 小宮 090-3062-9658

小池 090-3247-0137

八王子ファッション協議会事務局

〒192-0054

八王子市小門町8-19

大原英雄織物工場内

TEL 0426-23-0515

FAX 0426-27-8680

e-mail hfc@mail.jjv.ne.jp